

データ管理・保存

WinCT Windowsデータ取り込み用ソフトウェア

WinCTは、エー・アンド・デイの天びんや台はかりの計量データをパソコンに取り込むために作成したプログラムソフトウェアです。テキスト形式でデータを取り込んだり、市販のアプリケーションソフトのワークシート上に直接データを取り込んだり、グラフ化することが可能です。エー・アンド・デイの天びん・はかりなどで、RS-232Cインタフェースがついている製品であれば、パソコンにWinCTをダウンロードすることにより、双方向通信が可能となります。(クイックUSBでは使用できません)

※最新版のWinCTは、弊社ホームページより無償でダウンロード可能です。

WinCT (RsCom / RsKey / RsWeight) 対応OS : Windows

RsCom



コマンド送信やデータ受信を行い、テキスト形式で受信データを保持します。シンプルなデータ送受信や、通信確認に便利です。

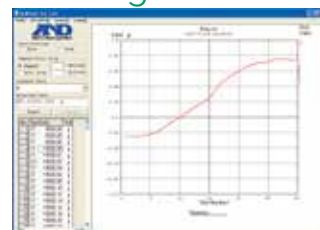
RsKey



データ受信を行い、市販のアプリケーション上に直接受信データを書き込むことができます。受信データのデータ処理を行う場合に便利です。

※コマンド送信はできませんので、天びん、はかりからデータを出力する必要があります。

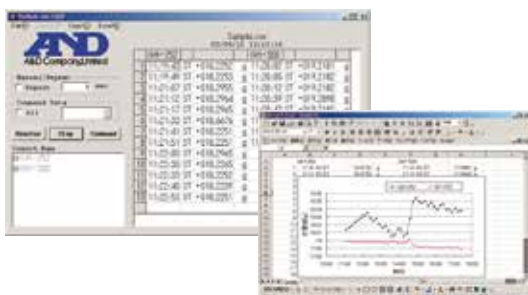
RsWeight



コマンド送信やデータ受信を行い、受信データをグラフ化することができます。計量物の比較や、経時変化の確認を行う場合に便利です。

WinCT-Plus

対応OS : Windows



「WinCT-Plus」を使用することにより、複数の天びんが測定したデータを収集し、パソコンへの取り込み、保存やデータ解析が簡単に可能となります。データは、RS-232Cインタフェースに直接接続するか、イーサネット・コンバータ(オプション)を介してLANに接続して収集が可能です。「WinCT-Plus」は、次のソフトから構成されています。

RsMulti : RS-232Cイーサネット・コンバータを介してデータをパソコンに送信。パソコンより、天びんを制御

WinCT-UFC

WinCT-UFCは、ウェインゲインジケータ及び個数計(FC-Si/i)などのUFC機能を搭載したエー・アンド・デイ製計量器が出力する「UFC出力フォーマット」をPC上で編集、計量器に記憶させることが可能なソフトウェアです。

計量器に接続するプリンタの種類に合わせて「ダンプ印字モード」と「バーコードラベル印字モード」の2つのモードがあります。

WinCT-ParamSet

天びんの内部設定をPCから変更できるアプリケーションです。対応可能なモデル例 GX-A/GF-A、FZ-i/FX-i、GX-M/GF-Mなど。

WinCT-AD4212C

AD4212Cシリーズ専用。校正や計量スピードの調整、内部フィルター、ゼロトラック、平均化幅・時間の設定が行えます。

WinCT-AD4212F **New**

AD4212Fシリーズ専用。応答特性などの内部設定変更、自己点検機能(ECL)や、消費検出機能(ISD)の結果の出力、計量スピードのシミュレーションが行えます。

WinCT-GXA-Filter **New**

GX-AE/GX-A/GF-A(WP)、GX-M/GF-Mシリーズ専用。計量スピードの調整が可能なデータ通信ソフトウェアです。内部フィルター、ゼロトラック、平均化幅・時間などの設定が行えます。

WinCT-Counting **New**

個数計用。ID、単重、上下限值、風袋値などをPCでリストを作り、個数計に登録することが出来ます。その他内部設定なども変更が可能です。